

# Interview

## WEB基盤の構築から、暮らしを支える新事業へ。

——2年連続の外部人材活用で挑む、葬儀社の枠を超えた経営基盤の強化。

舞鶴市で葬儀サービスを提供する株式会社光彩（セレモニーホールかがやき）は、時代の変化を前向きに捉え、2年連続で市の補助金を活用。外部の専門知見を持つパートナーを招き、WEB基盤の再構築から新規事業の立案まで、段階的な取り組みを進めています。

### 【1年目】基盤構築

#### デジタル発信の最適化とブランド価値の可視化

専門家と共に自社の強みを整理し、ホームページのリニューアルを実施。単なるデザイン変更に留まらず、探していた安心がすぐに見つかる、誠実な情報発信の場を構築しました。結果、ネット経由でのご供花の注文や人形供養など問い合わせが着実に増加しました。

あわせてInstagramでの発信も開始し、地域の方々に親しみを感じていただける運用を継続しています。

### 【2年目】事業拡大

#### 専門知見を軸とした新規事業の市場リサーチと策定

現在は、大手コンサルティング会社出身のパートナーを戦略的な協力者に迎え、葬儀の枠を超えた「暮らしを支える新事業」の立ち上げに注力しています。葬儀のニーズが多様化する中で、葬儀以外にも地域の方々と繋がりを持ち、より身近な存在として自社を知っていただくための挑戦です。

専門パートナーの知見を借り、市場分析に基づいた精度の高い提案ツールや事業計画を具体化しました。こうした「説得力のある資料」が武器となり、自信を持ってお客様へご案内できる土台が完成しました。パートナーと共に築き上げたこの確かな指針を糧に、新たな事業を打ち立てるための準備が整いました。

#### 専門知見の導入による、実務の役割分担

専門パートナーを招聘したことで、実務における役割分担も明確になりました。客観的かつ緻密な分析が求められる事業戦略の立案や市場調査の工程をパートナーがリードしたことで、短期間での精度の高い計画策定が可能となりました。

これにより、現場の社員は本来の強みである「お客様への丁寧な対応」や「地域での営業活動」に注力できる環境となっています。外部の理論と現場の実行力が組み合わさったことで、新しい挑戦が確かな手応えとともに着実に進んでいます。

#### 地域に根ざした、次なる一歩へ

今後は、整えてきた発信の仕組みや準備中の新規事業を、一つずつ確実に形にします。専門家との連携で得られた視点を日々の業務に活かし、対面での安心感と新しい利便性の両立を追求。こうした一歩一歩の積み重ねを、地域に根ざした安定的な経営基盤づくりへと繋げていきます。



#### PROFILE



株式会社光彩

代表取締役 山下 智輝

住所：舞鶴市字堂奥29番地

「世界で一つだけの心温まる葬儀」を掲げ、地域課題の解決に努める。1年目に自社の軸を固め、2年目に新領域へ踏み出す、段階的な外部人材活用によって組織のアップデートを継続している。